電気ケトル 1.7L
保証書

型番	TA-E505
品番	ET-116

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買いあげの販売店が無償対応いたします。お買いあげの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買いあげの販売店に交換をご依頼ください。

保証期間	本体お買いあげ日より1年間	お買いあげ日	年　月　日
※お客様	お名前　様	住所	
		TEL	
※販売店	店　名（ネットショップ／ギフト会社／販売会社名等）　印	住所	
		TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1．保証期間内でも次の場合には有料対応となります。
（イ）お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
（ロ）ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
（ハ）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
（ニ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
（ホ）本書のご提示がない場合。
2．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
3．本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償対応をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保守などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

保証書にご記入いただいた個人情報について
※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の保守・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。
※保守・交換以外の業務や第三者に提供することはございません。

	実施日	処置内容	担当者
サービスメモ			

□この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この製品は、厳密な検査をいたしております。
ご使用の前に破損などがないか確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

〔中国製〕

■輸入発売元
Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ
〒959-1241　新潟県燕市小高4549−6
URL　https://www.smile-king.co.jp
E-mail　tamahashi@smile-king.co.jp

要保管

電気ケトル 1.7L

※一般家庭用（業務用として使用しないでください。）

本製品を正しくお使いいただくために、ご使用の際には取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取り扱いは事故につながります。
この取扱説明書は必ず保管してください。

型番　TA-E505
取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります

※この製品は水を沸かすためのものであり、水以外は沸かさないでください。
※この製品は火にかけられません。直火（ガス台等）や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上にのせて加熱することはできません。
※この製品には保温機能はありません。必要なときに必要な量だけ沸かしてください。



※この図はイメージです。

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

	仕　様
品　番	ET-116
品　名	電気ケトル 1.7L
定　格	AC100V　50/60Hz
消費電力	900W
電源コード	約 1.1m
容　量	1.7L

もくじ

安全上のご注意…… 1～3
各部の名称 …… 4
ご使用方法 …… 5～8
お手入れ・保管について … 9～10
おかしいな？と思ったら …… 11
アフターサービスについて …· 14
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意

●ご使用の前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を 「警告」「注意」に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止図記号		指示図記号
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。
※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。
※交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災や感電の原因になります。

製品が入っていた袋はお子様がかぶって遊ばないよう､手の届かない所に保管または破棄する。
※窒息の危険があります。

傾けたり、ゆすったり、フタを持って移動したりしない。
※湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。

使用中、ふきんなどで注ぎ口をふさがない。
※湯がふきこぼれてやけどをする恐れがあります。

注ぎ口に手をかざしたり、蒸気に触れたり、顔を近づけない。
※やけどをする恐れがあります。特に幼児には触れさせないでください。

本体を転倒させない。
※湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。

フタは勢いよく閉めない。
※湯がふきこぼれてやけどをする恐れがあります。

最大目盛以上の水を入れない。
※湯がふきこぼれてやけどをする恐れがあります。

水につけたり、水をかけたりしない。
※ショート・感電の恐れがあります。

子供や取扱いに不慣れな方だけで使わせたり､幼児の手の届くところで使わない。
※やけど・感電・けがをする恐れがあります。安全責任の監視または指示がない限り補助を必要としている人(子供を含む)が単独で用いることを意図していません。

保障とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点に関するご相談は

□保守に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明な点は販売店または下記お問い合わせ先へご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に依頼できない場合

■お問い合わせ先

Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ
〒959-1241 新潟県燕市小高4549−6
URL https://www.smile-king.co.jp
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

お問い合わせフォーム

保証書（一体）

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

ー保証期間ー
お買い上げ日より１年間

保守を依頼される時は

■保証期間中
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証書/取扱説明書の記載内容により交換いたします。
■保証期間が過ぎている時は
お買い上げの販売店にご相談ください。
お客様のご要望により有料で交換させていただきます。

本文中の絵表示は製品のイメージで、実際の形状と一部異なる場合があります。

— MEMO —

⚠ 警告

フタをしていない状態で使用しない
※フタが閉まっていないと、沸騰しても電源が切れません。やけどや故障の原因になります。

湯沸し中はフタを開けたり、給水したり、湯を注がない。
※湯が飛び散り、やけどをする原因になります。

使用中・使用後しばらくは高温部に触れない。
※やけどの原因になります。湯を沸したときは、本体表面が高温（約80℃）になっています。

電源スタンドのジャックに金属ピンやゴミを付着させない。
※感電やショートによる火災や接触不良による故障の原因になります。

直火（ガスコンロなど）や電気ヒーターなどの上にのせない。
※火災の原因になります。

電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。
※火災の原因になります。

電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差込む。
※感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

濡れた手で電源プラクを抜き差ししない。
※やけどをする恐れがあります。特に幼児には触れさせないでください。

痛んだ電源コードや電源プラグ、差込みがゆるいコンセントは使用しない。
※感電・ショート発火の原因になります。

電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしない。
※コードが破損し、感電や火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしない。
※コードが破損し、感電や火災の原因になります。

異常が生じた揚合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
※感電、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
※ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
※感電やショートして発火することがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷き物の上で使わない。
※畳、じゅうたん、テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しないでください。火災や敷物の変色・変形の原因になります。

壁や家具の近く、カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
※蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因になります。

電源コードが破損した場合、応急処置を施したり、修理・交換は行わない。
●個人の判断で処置せず、輸入販売元または販売店へご相談ください。

遊ばせない

本品は玩具ではありません。
●子供が遊ばないよう注意してください。特に小さなお子様は調理スペースや本品に近づけさせないでください。

⚠ 注意

ガスコンロやストーブなどの熱源の側で使わない。
※熱により本体が損傷する原因になります。

本体は電源スタンドの中央に確実にのせる。
※転倒によるやけどや、接触不良による故障の原因になります。

電源スタンドは専用です。他のものは使わない。また、電源スタンドを他の機器に使わない。
※発火・故障などの原因になります。

本体に氷を入れて保冷用として使わない。
※結露による感電の恐れがあります。

空だきをしない。
※本体に水が入っていないときは通電させないでください。故障の原因になります。

本体を持ち運ぶときは、フタを閉めハンドルを持つ。
※落下や湯がこぼれて、ケガややけどの原因になります。

本体に水を入れたまま放置しない。残り湯は捨てる。
※故障や変色・異臭の原因になります。

落したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。
※破損して感電やケガ、やけどの原因になります。

牛乳や酒、コーヒー、お茶など水以外のものを入れない。
※沸きすぎによるやけどや、焦げつき、腐食の原因になります。

丸洗いしたり、接続部に水を入れたりしない。
※漏電による感電や故障の原因になります。

業務用として使わない
※本品は一般家庭用です。不特定多数が使う場所に置かないでください。連続負荷による故障の恐れがあります。

食器洗い乾燥機や食器乾燥器で洗わない。乾燥させない。
※故障の原因になります。

お手入れは冷めてから行う。
※高温部に触れ、やけどをする恐れがあります。

フタを開けたとき蒸気に触れない。
※やけどの原因になります。

本体内部は洗剤を使って洗わない。
※異臭の原因になります。

水に濡れた場所で使わない。
※感電の原因になります。

ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れする。
※本体内部にミネラル分などが付着しやすくなり、メッシュフィルターがつまるなど故障の原因になります。

使用後しばらくはヒーター及び本体プラグに触れない。
※ヒーター、プラグは高温になっています。触れるとやけどの原因になります。

電源を入切するための部品(外部タイマー)やその他の製品、部品、遠隔操作システムなどを組み合わせて使用しない
改造禁止

— MEMO —

おかしいな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本書をよくお読みのうえ以下の点を確認してください。

こんな時は？	調べるところ	処　置
お湯が沸かない。	電源スタンドの電源プラグがはずれていませんか。	コンセントにきちんと差し込んでください。
作動しない。沸騰する前にスイッチが切れてしまう。	MIN（0.5L）に満たない水量で湯を沸かしていませんか。 また、水が入っていない状態でスイッチを入れたりしていませんでしたか。 空だきすると、安全装置が作動して、スイッチが入りません。	ケトルをよく冷ました後、水を入れて、電源スイッチを押してください。
湯に白い物が浮く、容器内が汚れていたり、壁面がはがれたように見える。	ミネラルなど水道水の成分が固着しはがれたものです。 ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を加熱すると、ミネラル分が結晶となり白く見えることがありますが有毒ではありません。	クエン酸洗浄によるお手入れをしてください。 （10 ページ参照）
湯沸かし時の音が大きくなる。	ケトル内部底面に水アカが付着したためです。	ケトル内部をお手入れしてください。 （9〜10 ページ参照）
電源スイッチが入らない	ケトルと電源スタンドの端子接触部が正しく接触していますか。	ケトルと電源スタンドを正しくセットする。 （6 ページ参照）
	連続使用していませんか。	5分以上間をあけてから再度電源スイッチをいれてください。
電源スイッチが切れない	フタが閉まっていますか。フタがしっかり閉まっていないと沸騰してもスイッチが切れません。	フタをしっかり閉めてください。

上表にしたがってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、使用を中止し、入手先または販売店までご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の電気ケトルの点検を！

「おかしいな？と思ったら」の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。

故障や事故防止のため、必ず点検・保守を販売店にご相談ください。

各部の名称

- **本製品は、ケトル本体と電源スタンドの分離式になっています。**
- **電源スイッチを入れないと通電しません。**
- **連続使用する際は、沸騰して通電ランプが OFF になってから 5 分以上あけて使用してください。**
- **空焚きはしないでください。**

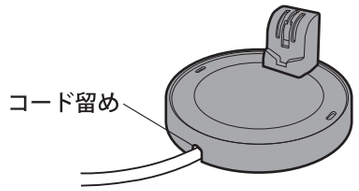


ご使用方法

はじめて使うときは

●本体内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
●お湯がにおうことがありますが、ご使用とともになくなります。
気になるときは２～３回沸騰させた後、お湯を捨ててください。
※クエン酸洗浄（10 ページ）で改善する場合があります。

１.電源スタンドを水平で安定した場所に置く



本体を安定させるために、
電源スタンドのコード留めに
電源コードを確実にセットしてください。

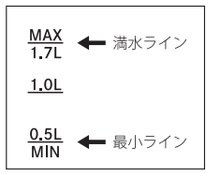
２.フタを開けて本体に水を入れる

本体に新鮮な水を必要な量（MIN ～ MAX）を入れ、フタを確実に閉める。
※フタをしっかり閉めないと、沸騰しても電源が切れません。



水位表示

最大目盛 (MAX) は 1.7L、最少目盛 (MIN) は 0.5L です。
ケトル本体に入れる水の量は目盛を目安に、
1.7 ～ 0.5L の範囲内で使用してください。



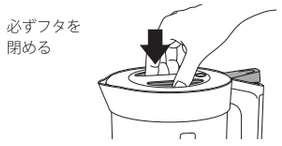
フタの開け方

フタ上部のロック解除ツマミを押しながら上方向に持ち上げてフタを開けてください。
※フタは取り外すことができます。



フタの閉め方

フタをカチッと音がするまでしっかり閉める。



こんなときは

●沸かしたお湯に白やキラキラした浮遊物がある。
●赤サビ状の斑点（もらいサビ）がついた。
●乳白色、黒点、虹色などに変色した。
●ザラザラしている。

アルカリイオン水やミネラルウォーターのご使用や水道水の水質によって、ご使用にともない本体内部に水アカが付着します。これはミネラル分などの作用によるもので衛生上問題ありません。汚れがひどくなったらクエン酸洗浄をしてください。
アルカリイオン水やミネラルウォーターをご使用の場合は特に汚れやすくなります。
定期的にクエン酸洗浄でお手入れすることをおすすめいたします。

＜クエン酸洗浄＞

１．ケトルに水を入れ、クエン酸を加える

①ケトルに最大目盛（MAX）まで水を入れる。
②約15gのクエン酸を入れ、かき混ぜてからフタをする。



２．洗浄をする

①水を入れたケトルを電源スタンドに正しくセットします。
②フタがしっかりと閉まっていることを確認してください。
③電源スイッチを押します。電源が入り、通電ランプが点灯します。

３．お湯が沸き、電源が切れる

①お湯が沸くと自動的に電源が切れます。
（電源スイッチが元に戻り、通電ランプが消灯します。）
②**約１時間放置してください。**

●クエン酸のお湯を飲まないでください。



４．お湯を捨てる

①本体を電源スタンドから外し、お湯を捨ててください。
②ケトル内側を水ですすぎます。



５．再度、水を入れて沸騰させてお湯を捨てる

①クエン酸のにおいをとるために、最大目盛（MAX）まで水を入れて沸かします。
②沸いたらお湯を捨てます。

●汚れが落ちにくい場合は繰り返しクエン酸洗浄を行います。

●クエン酸洗浄のお湯は飲まないでください。
●クエン酸は必ず水に加えてください。お湯には入れないでください。
●クエン酸は薬局などでお求めになれます。（クエン酸は食品添加物なので食品衛生上無害です。）
●ケトル本体内部のステンレス部分をお手入れする際は、柔らかいスポンジをお使いください。
また、ステンレス部分は強くこすらないでください。表面に傷がつくおそれがあります。

お手入れ・保管について

日常のお手入れ

お手入れ

●必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
●本体の丸洗いは絶対にしないでください。
●洗剤は必ず食器用中性洗剤を使用してください。
●金属タワシや磨き粉・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
●食器乾燥機・食器洗い機は使用しないでください。

本体内側

水でよくすすいだ後、乾いたふきんなどでしっかりと水分をふき取ってください。
※内側に洗剤は使わないでください。異臭の原因になります。
※電源スイッチなど外側に水がかからないように注意してください。

本体外側・電源スタンド

水を含ませ固くしぼった柔らかい布などで汚れをふきとります。
汚れがひどいときは、柔らかい布に薄めた食器用中性洗剤を含ませ固く絞り、
汚れを拭き取った後、乾いた布で洗剤分を十分に拭き取ってください。

電源コード・電源プラグ

乾いた布で汚れを拭き取ってください。

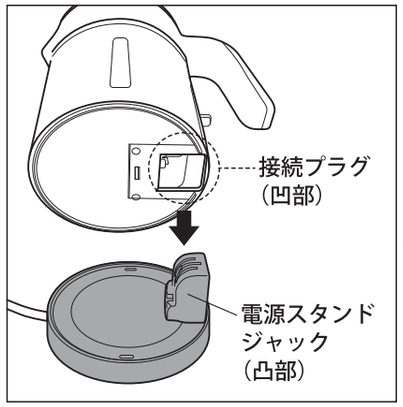
お願い シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類で拭かないでください。
変色・変形などの原因になります。

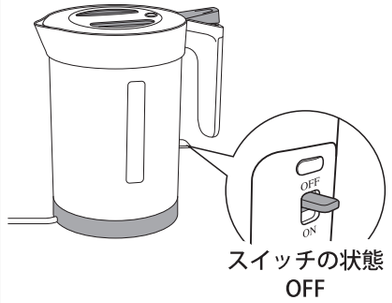
保　管

●使用しないときは、50℃以上になる場所を避け、風通しの良い、乾燥した場所で保管してください。
　また、お子様の手の届かない安全な場所、または鍵のかかる場所であることを確認してください。
●直射日光が当たる場所で保管しないでください。
●コンロ付近や直火が当たる所での使用や保管はしないでください。
●廃棄の際は各地方自治体の廃棄方法に従ってください。

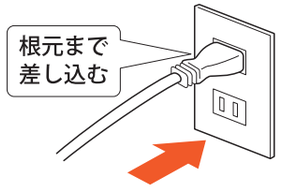
3.本体を電源スタンドに正しくセットする

本体底部にある接続プラグと電源スタンドの接続ジャックが合うようにセットする。
※本体の電源スイッチが切れている状態で行ってください。





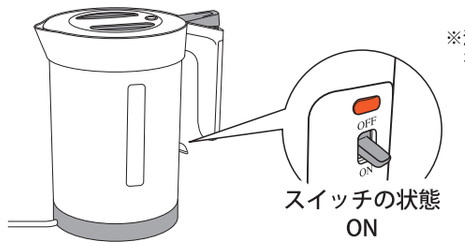
4.電源プラグをコンセントに差し込む。



※定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。他の機器と併用すると、発熱による火災、故障の原因になります。

5.電源を入れる

電源スイッチを押して電源を入れてください。通電ランプが点灯して電源が入ります。



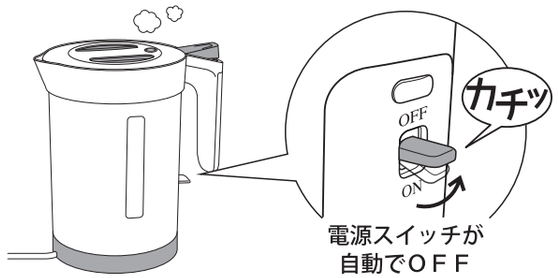
※湯沸かし中は絶対にフタを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。火傷をすることがあります。

お願い

●最低目盛以下の水量で沸かさないでください。空焚き防止機能が働いて電源が切れることがあります。
●フタが開いていると沸騰しても電源が切れません。必ず閉めてください。
●保温機能はありません。必要な分だけ沸かしてください。
●本製品は密閉式なので転倒したときに一度にあふれ出ることはありませんが、そのままにしておくと温度感知用蒸気穴から少しずつこぼれてきます。

6.お湯が沸き、電源が切れる

沸騰すると自動的に電源が切れ、電源スイッチが元に戻ります。
※通電ランプが消灯します。



電源スイッチが
自動でＯＦＦ

最大容量	時間
1.7L	約 7 分

※お湯が沸騰するまでの時間は、水量・水温・室温などによって多少異なります。
※沸騰直後にフタを開けないでください。火傷をすることがあります。

途中で電源を切るには	電源スイッチを指で (上方向に) 上げて、通電ランプが消えたことを確認する。
連続して使用するには	５分以上、冷ましてから電源スイッチを押してください。熱いと電源が入らない場合があります。

7.お湯を注ぐ

①フタがしっかりと閉まっていることを確認します。
②ケトル本体を電源スタンドから持ち上げ、安全レバーを押しながらお湯を注ぎます。

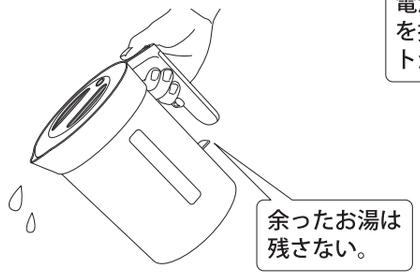
※本体・フタ (特に注ぎ口・フタ付近) はかなり熱くなっています。火傷にご注意ください。
※沸騰状態がおさまってから注いでください。
※注ぐ際に傾けすぎると本体とフタの間から湯がこぼれることがあります。

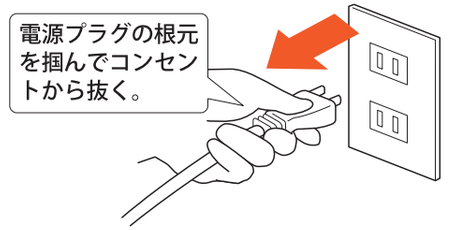


※安全レバーを押さないと
水が出ません。

8. 使い終わったら

使用後はコンセントから電源プラグを抜いてください。
残った水は捨ててください。放置すると変色・腐食の原因となります。





※安全レバーを押さないと
水が出ません。